



3 trees News

卒業式

31名が笑顔で学び舎を巣立ちました！

3月1日(日)に本校体育館で「第77回卒業証書授与式」を行いました。卒業生は岡嶋町長はじめ祝福に訪れた多くのご来賓・保護者の方々や在校生・教職員に見守られる中、壇上で一人一人、楯石校長から手渡される証書をしっかりと受け取り、その表情は笑顔と達成感に満ちあふれていました。

在校生代表として送辞を行った2年中坂 飛龍君からは「先輩方の前向きな姿は私たち後輩の気持ちまで自然に高めてくださり学校全体が明るくなった」という感謝のメッセージが送られました。また卒業生代表として答辞を読んだ菊地 桃花さんからは「時間は決して巻き戻せないからこそ、今いる仲間を、目の前にいる時間を全力で大切にしてください」という後輩達への熱いエールが送られました。卒業生は勉強だけでなくスポーツや美術、楽器演奏、生徒会活動などそれぞれが自分の興味関心のある分野を深め、地域と繋がりながら資質能力を磨いてきました。

卒業後は、進学・就職に町内から道外までそれぞれ自分が選んだ進路に向かっていきます。進む道は違っても、森高校で培った経験を思い出と自信に、31名全員が新しい環境で更なる成長を遂げ、活躍してくれることを祈ります。



卒業生代表による答辞

最後の校歌に想いをこめて

担任の先生との笑顔の2ショット

玉川大学出前授業

AIと対話し、育てる！

2月25日(水)に玉川大学リベラルアーツ学部の先生にご来校いただき本校1・2年生に出前授業を行っていただきました。玉川大学とは、昨年8月に行われた「玉川大学×北海道森町交流プロジェクト2025」に本校3年生がボランティアスタッフとして参加したことがきっかけでご縁ができました。

同大学リベラルアーツ学部が教育の柱として持つ「複眼的な視点と多面的な思考の学び」を「ぜひ森高校の探究学習に取り入れたい」という本校の願いを受け入れていただき、今回の授業が実現しました。2年生は生成AIを使って、「バイブコーディング」という生成AIによるプログラミング言語によってアプリを制作する授業、そして1年生は、脳波センサーを使って

「プレゼンテーションを科学的見地から評価するデータサイエンス」の授業が行われました。講義はAIを駆使した最先端を扱う内容でしたが、講師の加茂フミヨシ先生の楽しくわかりやすい授業に、生徒は皆関心高く、終始集中して臨んでいました。

ご多用な中、わざわざ東京から駆けつけていただき、今回の素晴らしい授業を実現していただいた玉川大学リベラルアーツ学部 永井悦子教授をはじめ関係いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

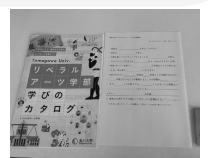
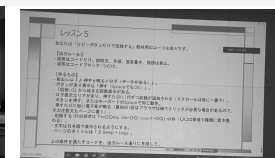


<受講した感想> 2年 大宮 海人

小学校からプログラミングに興味があり、今回の出前授業でその興味がさらに増えました。AIを使ってゲームを作るため、専門的な知識は必要なく、初めてでも簡単に作れることに驚きました。自分にとって楽しく、有意義な情報をいただいた授業でした。

1年 千葉 仁子

テクノロジーを活用することで、プロでも言葉に表せない暗黙知の解明につながったり、企業の売り上げの内訳から様々な視点で物事を見ることの大切さなど、初めて知ることが沢山あり、とても学びのある時間になりました。玉川大学の魅力についても知ることができ、より進路の幅を広げることができました。



AIによる探究の広がりを実感できました

森町役場からも授業参観いただきました

進路決意発表会（1年次） 全員が自分の夢を語りました！

3月17日（火）、1年次の「総合的な探究の時間」で「夢のミチシルベ決意発表会」を行いました。この取組は10月から12月にかけて複数回行った各進学・職業の説明会をきっかけに広がった進路の選択肢を生徒自身が絞り込み、Googleスライドを活用して「決意発表」という形で自分の将来を語る内容のものです。

1年次の早い段階から自らの目標を掲げ、それを達成するための方法を考えたり、発表によって言語化能力や表現力を高めることを目的に行っています。

発表は「教員免許への道」、「パティシエになるためには」などそれぞれ自分のなりたい進路についてまとめたテーマをもとに、1人5分の持ち時間で行われました。生徒は「興味関心を持ったきっかけ」や「実現のために何が必要なのか」を紐解きながらそれぞれの描く進路をクラス全員の前で熱く語りました。

森高校では進路学習やキャリア教育についても1年次から力を入れています。総合学科の強みを生かし、生徒が自らの進路について明確な展望を持ち、実現する能力を様々な場面で養っていきます。



<発表した感想> 1年 上出 蒼空

発表を通して周りの人に自分の夢を伝えた中で、自分はなぜその夢にたどりつき、叶った後はどうするのか考えられたのが良かったです。さらに他の人がどんなことを考え挑戦しようとしているのを知れ、それをふまえ自分はどんな挑戦をすればよいかを考えるきっかけとなりました。

1年 若松 流那

今回の発表会は、自分の将来についてあらためて考えるきっかけになりました。私はまだはっきりとした目標がないのでこれからは興味のあることを大切にしながら少しずつ目標を見つけていきたいと思いました。



卒業生を送る会 3年生から沢山の喝采が上がりました！

2月27日（金）に1・2年生の生徒会企画による「卒業生を送る会」を行いました。最初に生徒会メンバーが制作した3年生のこれまでの学校生活を振り返る映像や先生方一人一人のビデオメッセージが流れました。3年生は映像が変わる度に、歓声を上げ、自分たちのこれまでの高校生活を懐かしそうに振り返っていました。その後は、全校生徒によるビンゴゲームや校長先生によるサプライズ演奏が披露され、3年生は皆笑顔にあふれ、企画を思いっきり楽しんでくれました。終了後には全員で記念写真を撮り、最後の親睦を深めることができました。



最後の全校生徒による記念写真 後輩から先輩へ 感謝の花束

同窓会入会式 母校の絆を感じながら、それぞれの未来へ！

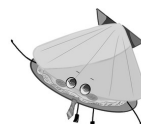
2月27日（金）に本校体育館で同窓会入会式を行いました。森高校同窓会からは宮井美智子副会長にご来校いただき、入会する3年生への歓迎の言葉と記念品（印鑑）の目録をいただきました。伝統ある森高校に新たに31名の会員が加入し、母校の絆を今後ますます強く、末永く育てていただきたいと思います。



<今後の主な行事>

- 3/24 修了式 離任式 大掃除 3/27 新入生オリエンテーション
- 4/8 着任式/始業式・入学式/P T A入会式
- 4/9 対面式/部活動紹介・HR役員選出 個人写真撮影
- 4/13 身体測定 4/15 尿検査 4/17 心電図・X線検査（1年）
- 4/21 内科検診 スマホ・ケータイ安全教室
- 4/22 宿泊研修結団式 尿検査② 4/23～24 宿泊研修（1年）

森高 One up!



←森高キャラクター「はたてん」

森高公式noteはこちらから

